

〇5月7日(日)開催 第2981回例会
単独例会 **95周年記念例会・II**
ふるさと兵庫100山/バスハイク・
淡路島「先山登山と**グルメ**と**温泉**へ」

高取支部 K.S

神戸ヒヨコ登山会が、本年創立95周年を迎え、その記念行事の第2段として企画された行事である。先山は別名「淡路富士」と呼ばれるほど、眺める場所によっては大変美しい姿を見せてくれる山であり、淡路巡礼の第一札所でもあるので、是非登ってみたいと思っていた。おまけに、淡路**グルメ**の昼食と、**温泉**付き・・・とくれば尚更である。当日のバス内まで仕事のやりくりを持ち込んでの参加でありました。



みずみずしい淡路産新玉ねぎ(宣伝用写真より)

新神戸を出発し、ものの1時間半で登山開始場所である洲本市上加茂へ着いた。バスを降りると待ちかねたように地元の主婦が揃いのジャンパー姿で淡路特産物売場の小屋へ誘導。新玉ねぎやちりめんじゃこ、味付けのりなどが大変安く、大方の参加者が買い込んでの出発であった。



先山登山口(表参道)で。さあ～出発です!

表参道の登山口までは民家や田畑を眺めながら、のんびりと歩く。釈迦堂跡とある場所を過ぎると、少しずつ勾配が増えて来て、息が上がる。参道には18の丁石が有り、時間的目安が図れるようだ。



石仏のある9丁石。ここが中間点のようだ!

吉野会長いわく、「丁石から次の丁石まではものの3~4分。シンドなったら休み休み登っても1時間30分も有れば山頂に着く!」・・・との言葉を信じ?ながら、久しぶりの登山に汗を流した。北島副会長や布引の大先輩であるKさん、Mさんもゆっくりではあるが元気に登られているのでその姿に励まされての歩行であった。



庫裡本殿前にあった修行大師像

17丁石を過ぎると民家らしきものが見え、すぐに茶店のような建物が現れた。そこから右へ階段を登った所に最後の18丁石があった。・・・やれやれと思ったのもつかの間！山頂に建つ本堂はこの奥の長い階段を登らねばならなかった！・・・



北島副会長とツーショット！

高野山真言宗の別格本山である先山千光寺本堂は、さすがに立派な建物で、国生み神話の淡路島に相應しい風格が有りました。珍しかったのは、本殿を守るべし狛犬が、狛猪（イノシシ）であったことだ。



神使として置かれている狛犬ならぬ狛猪

復路は来た道を下るので、大変楽であった。計画通りの12時前にバス着。よく冷えた缶ビールを登ったお駄賃？として頂き、車内で喉を潤す事が出来た。温泉施設「南淡路クア施設・さんゆ〜館」まではものの20分余りであった。



高取・再度両支部のみなさん



参加の記念写真に納まるみなさん

淡路島でも最大規模の屋内外で温泉を楽しめるさんゆ〜館は、広くゆったりとしていた。浴室は、和風の趣たっぷりの「おのころの湯」と、洋風で明るい「ゆずるはの湯」が有るとのことだったが、男女日替わりで入る様になっており、今回男性はゆずるはの湯であった。



南淡路クア施設・さんゆ〜館（案内画面より）

山へ登り、汗をかき、温泉で疲れを癒したあとで鳴門の渦潮を眺めながら、淡路牛や海の幸を頂く・・・！とまあ～なんと贅沢なツアーであった。



出汁蒸し会席 淡路牛コース

帰路のバス内は 95 周年を大いに祝う宴席会場と化したのは言うまでもありません！綿密な企画と、最後まで気配りをして下さった役員の皆さんに改め御礼申し上げます。

(千光寺の住職ならぬ高取山のソチより)

天 候 晴れ

参加者 49 名 (内当会 49 名)



お世話になっているK運転手さんもごいっしょに・・・。



時間をずらした昼食なので、みなさん黙々と・・・